

公園情報管理システム

～子供達の安全は施設管理から～

目的と効果

公園は、多くの人々が、さまざまな目的で利用をしている施設です。安全に安心して利用できることが大切です。公園には多くの施設（遊具、地下埋設物、占用物、植栽等）があり、日頃からの維持修繕はもちろんのこと、情報公開等に備えて公園台帳を完備する必要があります。公園情報管理システムは、公園台帳を有効的に活用し、より良い公園運用が行えるものです。

- 施設維持・管理業務支援
- 窓口業務支援（市民要望）
- 工事等の資料管理支援
- 占用管理（申請）業務支援
- 財産台帳の基礎資料
- 法の準拠（台帳整備、閲覧の義務）

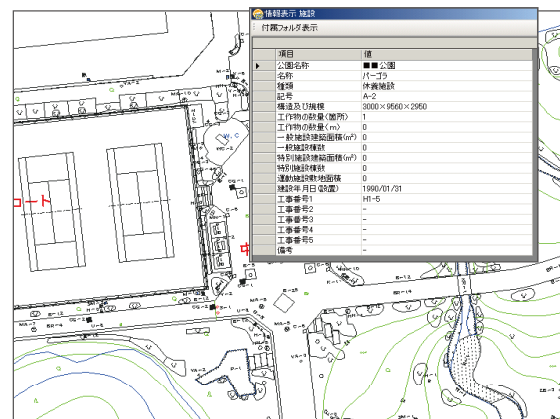


システム機能紹介

● 施設情報の確認

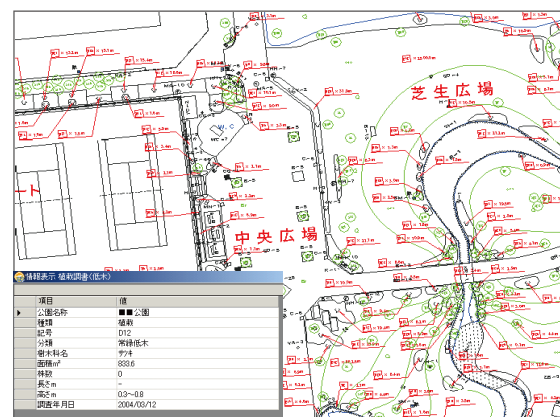
膨大な工事竣工図、占用申請書等の保管場所が不要となります。

また、必要とする書類、情報をいつでもスピーディーに閲覧することができます。



● 情報抽出、保全・修繕計画

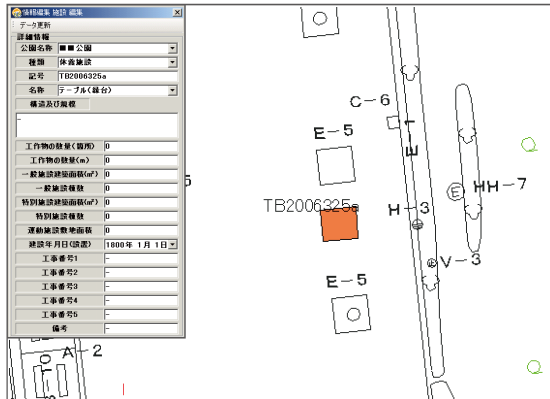
施設の抽出集計等を行い、年次計画及び修繕計画等立案資料の作成に役立ちます。



システム機能紹介（つづき）

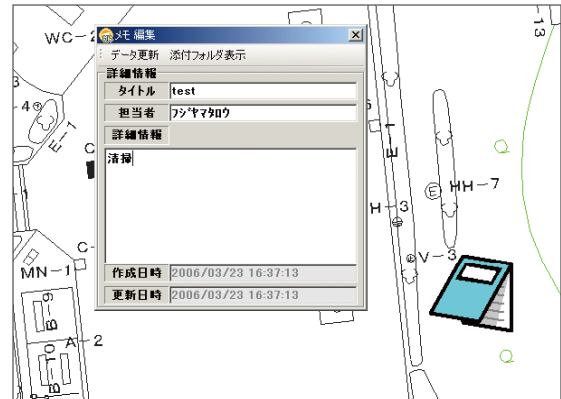
●新規登録及び加除修正

施設の新規登録、更新作業を行えるため、常に最新の情報を得ることができます。



●パトロール状況登録

日頃からの修繕、パトロール状況を登録し、情報を共有化できます。



●管理運営

遊具やその他の各施設を構造化（数値化し属性を付加）し公園施設長寿命化における健全度調査及び判定結果、それに基づいた長寿命化計画を各施設と関連付けることにより、「いつ、どの施設を補修するのか、費用がどの程度必要なのか」を瞬時に確認することができるようになります。

また、日々の点検、修繕履歴を登録、管理していくことで、より効率的かつ効果的な公園の運用管理が行えるようになります。



施設計測

●現地調査状況

基本作業は1人（調査内容による）とし、公園施設の位置や計測、樹木種類や幹周計測などを行ないます。

弊社安全管理規定に基づき作業を行ないます。



樹木調査・計測